

令和2年度資金運用実績

1 令和2年度年間運用実績

(単位：億円)

区 分	短期運用		債券等		合 計	
	一日平均 運用額	平均 利回り	一日平均 運用額	平均 利回り	一日平均 運用額	平均 利回り
基 金	3,159	0.030%	2,388	0.813%	5,547	0.367%
繰替運用可能基金	3,018	0.029%	2,388	0.813%	5,406	0.376%
県債管理基金	2,558	0.031%	2,384	0.812%	4,942	0.407%
国経済対策関連基金	153	0.009%	—	—	153	0.009%
そ の 他 基 金	307	0.028%	4	1.782%	311	0.051%
繰替運用不可基金	141	0.039%	—	—	141	0.039%
企 業 庁 等 資 金	430	0.029%	40	0.223%	470	0.045%
合 計	3,589	0.030%	2,428	0.804%	6,017	0.342%

2 短期運用内訳

- (1) 繰替運用：平均運用ロット 1, 588億円 (シェア44.2%)
(2) 預金等：平均運用ロット 2, 001億円 (シェア55.8%)

区 分	繰替運用		預金等		合 計	
	一日平均 運用額	平均 利回り	一日平均 運用額	平均 利回り	一日平均 運用額	平均 利回り
基 金	1,362	0.058%	1,797	0.008%	3,159	0.030%
繰替運用可能基金	1,362	0.058%	1,656	0.005%	3,018	0.029%
県債管理基金	1,173	0.060%	1,385	0.006%	2,558	0.031%
国経済対策関連基金	52	0.024%	101	0.001%	153	0.009%
そ の 他 基 金	137	0.058%	170	0.004%	307	0.028%
繰替運用不可基金	—	—	141	0.039%	141	0.039%
企 業 庁 等 資 金	226	0.054%	204	0.001%	430	0.029%
合 計	1,588	0.057%	2,001	0.007%	3,589	0.030%

3 新規債券購入

銘柄	年限	利率	購入額	購入日
第37回兵庫県住宅供給公社債[既発債]	1	0.05	88	令和2年5月29日
20年第18回地方公共団体金融機構債[既発債]	20	1.781	1	令和2年12月18日
20年第21回地方公共団体金融機構債[既発債]	20	1.812	5	令和2年12月18日
20年第36回地方公共団体金融機構債[既発債]	20	1.566	6	令和2年12月18日
第5回15年公募公債[既発債]	15	1.310	6	令和3年3月30日
第6回15年公募公債[既発債]	15	1.350	2	令和3年3月30日
第9回20年公募公債[既発債]	20	2.250	2	令和3年3月30日
第8回兵庫県道路公社債[新発債]	1	0.01	78	令和3年3月31日

令和3年度資金運用計画

1 年間運用可能額

(単位：億円)

区 分		計	現金	有価証券	物品等	貸付金
基金	繰替運用可能基金	5,796	2,983	2,421	37	355
	繰替運用不可基金	146	135	0	4	7
	小 計	5,942	3,118	2,421	41	362
企業庁等資金		476	436	40	-	-
合 計		6,418	3,554	2,461	41	362

(令和3年3月末時点見込み)

2 各資金の運用計画

(1) 基金 (3,118億円)

① 繰替運用可能基金：2,983億円

- ・ 制度融資における金融機関への預託額の増加により、1日平均5,000億円を超える歳計現金の収支不足が見込まれるため、基金が保有する現金すべてを繰替運用に回し、金融機関からの借入利子を抑制することを基本とする。
- ・ 債券運用については、満期償還を迎える債券の再投資及びグループファイナンスの活用を基本とするが、歳計現金の収支不足が見込まれる状況に鑑み、資金状況・金利動向を適切に見極めながら購入を検討する。
- ・ 果実運用型基金など、事業資金確保等の必要性があるものについては、長期の債券を優先的に充当する。

② 繰替運用不可基金：135億円

(市町財政等調整基金、災害救助基金、介護保険財政安定化基金、後期高齢者医療財政安定化基金、地域創生基金(電力移出県等交付金分)、環境保全基金(電力移出県等交付金分))

- ・ 金融機関への短期運用を行う。

(2) 企業庁等資金 (436億円)

繰替運用を基本とする。